

# 株式会社 MORESCO

境界領域のスペシャリストとしてオンリーワンを世界に届ける化学品メーカー  
——環境対応型製品の開発を軸にサステナブルな社会の実現に貢献

ここに注目!

トップシェアを数多く保有する製品開発力とグローバル展開  
ワークライフバランスを実現できる制度整備と健康経営

モノとモノが触れ合う境界領域のスペシャリストとして、数々のオンリーワン製品を開発し、モノづくりに欠かせない役割を演じている研究開発型企業。それが株式会社 MORESCOだ。創業から培ってきた合成技術、精製技術を駆使して国内シェアトップの製品を数多く保有し、グローバル展開の加速と地球にやさしいオンリーワン製品の開発を軸に、将来の成長基盤を見据える。サステナブルな社会の実現に向けて着実に存在感を高めている化学品メーカーである。

創業は1958（昭和33）年、当時輸入品が主力であった特殊潤滑油の国産化を目的に、松村石油

株式会社より研究開発部門を分離独立、株式会社松村石油研究所（旧社名）として設立したのが始まり。両角元寿社長は、「社名の通り、オリジナル技術で数々の製品を開発してきた」と説明する。実際に、国産化に成功した高真空ポンプ油は今なお国内70%のシェアを持つ。ほかにも、難燃性作動液は70%、ダイカスト用離型剤は50%の国内シェアを持つ（いずれも本社推定）。また、ハードディスク表面潤滑剤、自動車の高温箇所で使用される高温用グリース基油など世界市場でオンリーワンの製品もある。いずれもニッチな市場ながら様々な製造プロセスで欠くことのできない製品だ。

### 環境対応型新製品に注力

特筆されるのが、これら新製品の多くが環境対応型製品であること。2021年度を初年度とする中期経営計画で、サステナビリティ経営の推進を掲げた同社は、この動きを一段と加速。昨年度の新製品開発の9割までが顧客の環境負荷低減につながる製品になっている。例えば、排水ゼロを実現した少量塗布型ダイカスト用離型剤や、環境負荷低減に貢献できる低VOC（揮発性有機化合物）型ホットメルト接着剤などを開発、拡販中だ。両角社長は、「収益も大事だが、持続可能な社会の実現に向けた取り組みは最重要課題」



有機薄膜太陽電池（OPV）



マルチチャンバータイプのガス・水蒸気透過度測定装置



本社外観

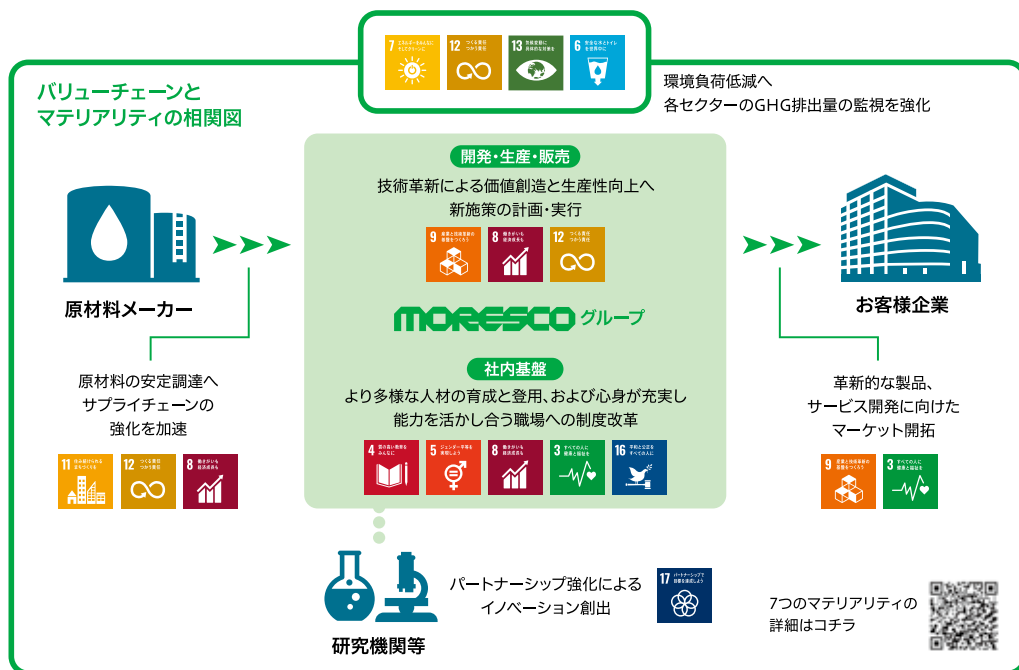
と断言する。環境関連に加え、情報関連、エネルギーデバイス、ライフサイエンスの4分野を軸にオンリーワン製品の開発に挑む。すでに次世代太陽電池として期待される軽くて曲げられる有機薄膜太陽電池（OPV）や水素社会の実現をにらんだマルチチャンバータイプのガス・水蒸気透過度測定装置など、エネルギーデバイス分野で有望製品が誕生しているほか、ライフサイエンス分野では得意の有機合成技術を生かし、大学との連携によって低分子アレルギー薬の創出や細胞が若返るオートファジー活性化薬の開発に取り組んでいる。成長戦略のもう一つの要が、グローバル展開。現在、中国・アジア、北米に9拠点を構え特殊潤滑

油、ホットメルト接着剤を中心に事業展開しているが、現地での開発体制を強化して、現地ニーズに的確に対応し受注拡大につなげる。さらに中国では、海寧市に新会社を設立し既存の特殊潤滑油生産拠点を集約して生産効率を引き上げる。2021年度、38%の海外売上高比率を今後50%程度に引き上げていく方針だ。

### チームで働くことを重視

国内400人弱の社員のうち、おもに研究開発に携わる技術系の社員は100人を超す。「技術系の比率が高く、海外勤務を希望する社員が比較的多い。インド拠点の立ち上げで現地に単身赴任した女性社員もいる」（両角社長）。またチーム力を高め、チームで活動す

ることを重視しており、数年前にスタートした「スタープロジェクト」では、自分のやりたい研究テーマが社内承認されると、事業部横断のチームを編成して研究開発に当たることも可能。社員の健康維持・増進に関する取り組みを進め、健康経営優良法人に認定されているほか、ワークライフバランスに必要な時短勤務やフレックスなどの制度も整備、育休制度を活用する男性社員も少なくないというから、働きやすさと風通しは良好のようだ。この3月に制定した新経営ビジョンのキャッチフレーズも、基本部分は社員らが考案したという。若い力と活みなぎるMORESCOの挑戦が本格化しそうだ。



わが社を語る

代表取締役社長 CEO  
両角 元寿氏

地球にやさしいオンリーワンを世界に届ける

当社は特殊潤滑油や合成潤滑油、ホットメルト接着剤などを開発・製造・販売する研究開発型の化学品メーカーとして、様々な用途の製品を提供してきました。独自の合成技術によるオンリーワンの合成潤滑油をはじめ、ニッチな分野で活躍し、世界のトップシェア製品に成長した製品も数多くあります。世界が持続可能な社会の実現に向けて大きく動き出したいま、当社

はサステナビリティ経営の推進と事業構造の変革に取り組む必要があります。新経営ビジョンの「地球にやさしいオンリーワンを世界に届けるMORESCOグループ 未来のためにもっと化学 もっと輝く」を踏まえ、日本、世界から期待される役割や責任に応えていく企業を目指します。

会社 DATA

所在地：神戸市中央区港島南町5丁目5-3  
設立：1958（昭和33）年10月27日  
代表者：両角 元寿  
資本金：21億18,294,000円（東証プライム市場）  
従業員数：384名（2022年2月末時点）  
事業内容：特殊潤滑油、合成潤滑油、素材、ホットメルト接着剤、エネルギーデバイス材料などの開発、製造、販売  
URL：https://www.moresco.co.jp/

モノづくり  
イノベーション  
医薬・化学  
商社・サービス  
建設・住設  
社会インフラ